

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2016年3月25日まで（2011年4月8日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	南アフリカ・ランド債券オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	南アフリカ・ランド建のソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。）および準ソブリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。）
運用方法	南アフリカ・ランド建のソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象とし、残存期間の異なる債券に分散して投資を行います。	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。</li> <li>ソブリン債券以外への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の35%以内とします。</li> <li>同一企業が発行する債券への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の15%以内とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。</li> </ul>
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソブリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。</li> <li>同一企業が発行する債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の15%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

## 償還報告書（全体版）

[満期償還]

国際 南アフリカ・ランド債券オープン  
（毎月決算型）

第55期（決算日：2015年10月26日）  
 第56期（決算日：2015年11月25日）  
 第57期（決算日：2015年12月25日）  
 第58期（決算日：2016年1月25日）  
 第59期（決算日：2016年2月25日）  
 信託終了日：2016年3月25日



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「国際 南アフリカ・ランド債券オープン（毎月決算型）」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034  
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)  
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆目次

## ◀ 国際 南アフリカ・ランド債券オープン（毎月決算型）のご報告 ▶

◇最近30期の運用実績 .....	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移 .....	2
◇運用経過 .....	3
◇1万口当たりの費用明細 .....	10
◇売買及び取引の状況 .....	11
◇利害関係人との取引状況等 .....	11
◇自社による当ファンドの設定・解約状況 .....	11
◇組入資産の明細 .....	11
◇投資信託財産の構成 .....	12
◇資産、負債、元本及び基準（償還）価額の状況 .....	12
◇損益の状況 .....	13
◇投資信託財産運用総括表 .....	14
◇分配金のお知らせ .....	16
◇償還金のお知らせ .....	16
◇お知らせ .....	16

## ◀ マザーファンドのご報告 ▶

◇南アフリカ・ランド債券オープン マザーファンド .....	17
--------------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 込 配	み 金 期 騰 落	中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
31期(2013年10月25日)	7,993		45	0.7	95.2	—	461
32期(2013年11月25日)	7,978		45	0.4	95.4	—	458
33期(2013年12月25日)	8,001		45	0.9	94.9	—	456
34期(2014年1月27日)	7,192		45	△ 9.5	95.1	—	424
35期(2014年2月25日)	7,287		45	1.9	94.0	—	440
36期(2014年3月25日)	7,268		45	0.4	93.8	—	440
37期(2014年4月25日)	7,460		45	3.3	95.3	—	447
38期(2014年5月26日)	7,740		45	4.4	95.1	—	459
39期(2014年6月25日)	7,478		45	△ 2.8	94.4	—	456
40期(2014年7月25日)	7,555		40	1.6	96.7	—	459
41期(2014年8月25日)	7,595		40	1.1	96.9	—	456
42期(2014年9月25日)	7,670		40	1.5	96.8	—	453
43期(2014年10月27日)	7,750		40	1.6	96.5	—	458
44期(2014年11月25日)	8,461		40	9.7	95.0	—	497
45期(2014年12月25日)	8,073		40	△ 4.1	94.8	—	472
46期(2015年1月26日)	8,253		40	2.7	96.1	—	486
47期(2015年2月25日)	8,174		40	△ 0.5	95.3	—	479
48期(2015年3月25日)	7,997		40	△ 1.7	94.6	—	472
49期(2015年4月27日)	7,676		40	△ 3.5	96.0	—	454
50期(2015年5月25日)	7,972		40	4.4	94.9	—	472
51期(2015年6月25日)	7,925		40	△ 0.1	95.5	—	472
52期(2015年7月27日)	7,640		40	△ 3.1	95.1	—	456
53期(2015年8月25日)	6,973		40	△ 8.2	94.9	—	420
54期(2015年9月25日)	6,739		40	△ 2.8	94.6	—	409
55期(2015年10月26日)	6,951		40	3.7	96.3	—	422
56期(2015年11月25日)	6,804		40	△ 1.5	95.3	—	418
57期(2015年12月25日)	5,991		40	△ 11.4	92.1	—	381
58期(2016年1月25日)	5,488		40	△ 7.7	94.9	—	338
59期(2016年2月25日)	5,490		40	0.8	91.2	—	336
(償還時) 60期(2016年3月25日)	(償還価額) 5,332.13		—	△ 2.9	—	—	328

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰	落		
第55期	(期 首) 2015年9月25日	円 6,739	% —		% 94.6	% —
	9月末	6,676	△ 0.9		94.4	—
	(期 末) 2015年10月26日	6,991	3.7		96.3	—
第56期	(期 首) 2015年10月26日	6,951	—		96.3	—
	10月末	6,828	△ 1.8		96.1	—
	(期 末) 2015年11月25日	6,844	△ 1.5		95.3	—
第57期	(期 首) 2015年11月25日	6,804	—		95.3	—
	11月末	6,635	△ 2.5		94.9	—
	(期 末) 2015年12月25日	6,031	△11.4		92.1	—
第58期	(期 首) 2015年12月25日	5,991	—		92.1	—
	12月末	5,989	△ 0.0		93.3	—
	(期 末) 2016年1月25日	5,528	△ 7.7		94.9	—
第59期	(期 首) 2016年1月25日	5,488	—		94.9	—
	1月末	5,682	3.5		94.8	—
	(期 末) 2016年2月25日	5,530	0.8		91.2	—
第60期	(期 首) 2016年2月25日	5,490	—		91.2	—
	2月末	5,370	△ 2.2		91.1	—
	(償還時) 2016年3月25日	(償還価額) 5,332.13	△ 2.9		—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

### 設定来の基準価額等の推移について

（第1期～第60期：2011/4/8～2016/3/25）

#### 基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ25.8%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の変動要因

#### 上昇要因

・保有債券の利息収入を得られたことが、基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

・債券利回りが上昇（価格は下落）したことが、基準価額の下落要因となりました。  
 ・南アフリカ・ランドが円に対して下落（円高）したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

（第1期～第60期：2011/4/8～2016/3/25）

### 利回りの推移

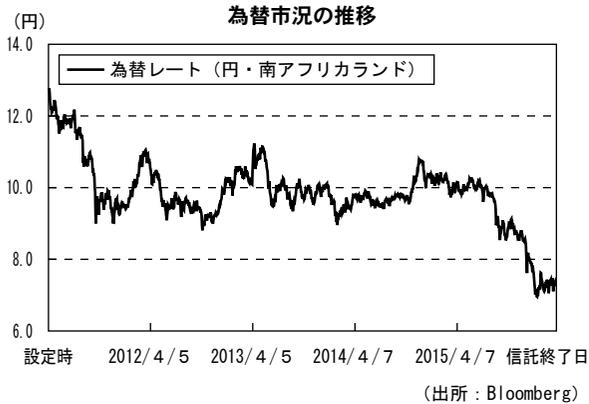


・グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を使用しています。

（出所：Bloomberg）

### ◎債券市況

- ・設定時から2013年4月上旬にかけては、欧州債務問題や米国景気に対する見通しが改善したことを受け、投資家の南アフリカ国債に対する需要が高まったことなどから、利回りは概ね低下（価格は上昇）しました。また、南アフリカの中央銀行が政策金利の引き下げを実施したことなども利回りの低下要因となりました。
- ・2013年4月中旬から2014年3月にかけては、米連邦準備理事会（FRB）が量的金融緩和の縮小を開始したことや、インフレ圧力への対応のため南アフリカの中央銀行が利上げを実施したことなどから、利回りは概ね上昇（価格は下落）しました。
- ・2014年3月から2015年3月にかけては、FRBはインフレ率の低位安定を背景に利上げを急がない姿勢を示しており、米国を中心にグローバルに金利が低下したことなどから、利回りは概ね低下しました。
- ・2015年3月から信託終了日にかけて、中国の景気減速懸念や商品相場の下落などを背景に、他の新興国と同様に南アフリカの金融資産も売り優勢の展開となったことなどから、利回りは概ね上昇しました。



## ◎為替市況

- ・設定時から2011年9月にかけては、欧州債務問題などを受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、南アフリカ・ランドは円に対して下落（円高）しました。
- ・2011年9月から2012年3月にかけては、米国の経済指標が市場予想よりも良好であったことなどから、グローバル景気に対する不透明感が後退したことなどを受け、南アフリカ・ランドは円に対して上昇（円安）しました。
- ・2012年3月から2012年9月にかけては、ギリシャで緊縮財政などの措置を実施できる安定的な政権の樹立が難航したことなどから、同国のユーロ離脱に対する懸念が高まり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを受け、南アフリカ・ランドは円に対して下落しました。
- ・2012年9月から2013年4月にかけては、日本の衆議院選挙で、自民党が勝利したことに加え、日銀が物価安定の目標（消費者物価の前年比上昇率2%）を導入したことや、日銀による一段の金融緩和観測などから、南アフリカ・ランドは円に対して上昇しました。
- ・2013年4月から2014年2月にかけては、南アフリカで頻発している労働争議や米国の量的緩和の縮小が懸念されるなかで、新興国からの資本流出などに対する懸念が強まったことなどから、南アフリカ・ランドは円に対して下落しました。
- ・2014年2月から2014年11月にかけては、総選挙で与党のアフリカ民族会議（ANC）が勝利したことなどから、南アフリカ・ランドは円に対して上昇しました。
- ・2014年11月から信託終了日にかけては、中国の景気減速懸念が高まったことや、商品価格の下落などを背景に南アフリカ・ランド安が進行し、南アフリカ・ランドは円に対して下落しました。

**当該投資信託のポートフォリオについて**

<国際 南アフリカ・ランド債券オープン（毎月決算型）>

- ・南アフリカ・ランド債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象としており、実質的な運用はマザーファンドで行いました。
- ・信託期間を通じてみると、保有債券の利息収入を得られたものの、債券利回りが上昇（価格は下落）したことや南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、基準価額は設定時に比べ25.8%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<第1作成期（第1期～第6期）：設定時～2011年9月26日>

基準価額は設定時に比べ22.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<第2作成期（第7期～第12期）：2011年9月27日～2012年3月26日>

基準価額は作成期首に比べ18.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第3作成期（第13期～第18期）：2012年3月27日～2012年9月25日>

基準価額は作成期首に比べ5.0%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<第4作成期（第19期～第24期）：2012年9月26日～2013年3月25日>

基準価額は作成期首に比べ9.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第5作成期（第25期～第30期）：2013年3月26日～2013年9月25日>

基準価額は作成期首に比べ1.2%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<第6作成期（第31期～第36期）：2013年9月26日～2014年3月25日>

基準価額は作成期首に比べ5.7%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<第7作成期（第37期～第42期）：2014年3月26日～2014年9月25日>

基準価額は作成期首に比べ9.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第8作成期（第43期～第48期）：2014年9月26日～2015年3月25日>

基準価額は作成期首に比べ7.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第9作成期（第49期～第54期）：2015年3月26日～2015年9月25日>

基準価額は作成期首に比べ13.0%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<第10作成期（第55期～第60期）：2015年9月26日～信託終了日>

償還価額は作成期首に比べ18.2%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<南アフリカ・ランド債券オープン マザーファンド>

- ・償還価額は設定時に比べ23.5%の下落となりました。
- ・南アフリカ・ランド建のソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。以下同じ。）、準ソブリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。以下同じ。）を主要投資対象として、これらの債券を高位に組み入れ、残存期間の異なる債券に分散して投資を行うことで、特定年限の債券の金利水準や価格変動の影響を軽減させることを目指して運用を行いました。
- ・各残存期間ごとの投資金額が同額程度となるような運用を目指しましたが、債券の発行状況等により同額程度となりませんでした。
- ・保有債券の利息収入を得られたものの、債券利回りが上昇（価格は下落）したことや、南アフリカ・ランドが対円で下落したため、基準価額は下落しました。

<第1作成期（第1期～第6期）：設定時～2011年9月26日>

- ・基準価額は設定時に比べ22.8%の下落となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたことや債券価格が上昇したものの、南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、当作成期を通してみると基準価額は下落しました。

<第2作成期（第7期～第12期）：2011年9月27日～2012年3月26日>

- ・基準価額は作成期首に比べ19.2%の上昇となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたこと、債券価格が上昇したこと、南アフリカ・ランドが対円で上昇（円安）したことなどがプラスとなり、当作成期を通してみると基準価額は上昇しました。

<第3作成期（第13期～第18期）：2012年3月27日～2012年9月25日>

- ・基準価額は作成期首に比べ4.8%の下落となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたことや債券価格が上昇したものの、南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、当作成期を通してみると基準価額は下落しました。

<第4作成期（第19期～第24期）：2012年9月26日～2013年3月25日>

- ・基準価額は作成期首に比べ10.2%の上昇となりました。
- ・債券価格が下落したものの、保有債券の利息収入を得られたこと、南アフリカ・ランドが対円で上昇（円安）したことなどがプラスとなり、当作成期を通してみると基準価額は上昇しました。

<第5作成期（第25期～第30期）：2013年3月26日～2013年9月25日>

- ・基準価額は作成期首に比べ0.9%の下落となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたものの、債券価格が下落したこと、南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、当作成期を通してみると基準価額は下落しました。

<第6作成期（第31期～第36期）：2013年9月26日～2014年3月25日>

- ・基準価額は作成期首に比べ5.4%の下落となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたものの、債券価格が下落したこと、南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、当作成期を通してみると基準価額は下落しました。

<第7作成期（第37期～第42期）：2014年3月26日～2014年9月25日>

- ・基準価額は作成期首に比べ9.6%の上昇となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたこと、債券価格が上昇したこと、南アフリカ・ランドが対円で上昇（円安）したことなどがプラスとなり、当作成期を通してみると基準価額は上昇しました。

<第8作成期（第43期～第48期）：2014年9月26日～2015年3月25日>

- ・基準価額は作成期首に比べ7.8%の上昇となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたこと、債券価格が上昇したこと、南アフリカ・ランドが対円で上昇（円安）したことなどがプラスとなり、当作成期を通してみると基準価額は上昇しました。

<第9作成期（第49期～第54期）：2015年3月26日～2015年9月25日>

- ・基準価額は作成期首に比べ12.8%の下落となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたものの、債券価格が下落したこと、南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、当作成期を通してみると基準価額は下落しました。

<第10作成期（第55期～第60期）：2015年9月26日～信託終了日>

- ・償還価額は作成期首に比べ18.0%の下落となりました。
- ・保有債券の利息収入を得られたものの、債券価格が下落したこと、南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、当作成期を通してみると基準価額は下落しました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、第1期は分配を見合わせ、第2期から第7期まで各55円、第8期から第39期まで各45円、第40期から第59期まで各40円とさせていただきます。信託期間中、累計で2,570円の分配を行わせていただきました。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
	2015年9月26日～ 2015年10月26日	2015年10月27日～ 2015年11月25日	2015年11月26日～ 2015年12月25日	2015年12月26日～ 2016年1月25日	2016年1月26日～ 2016年2月25日
当期分配金	40	40	40	40	40
（対基準価額比率）	0.572%	0.584%	0.663%	0.724%	0.723%
当期の収益	40	40	35	34	34
当期の収益以外	—	—	5	6	6
翌期繰越分配対象額	174	175	172	167	162

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 償還価額

<国際 南アフリカ・ランド債券オープン（毎月決算型）>

償還価額は、5,332円13銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2015年9月26日～2016年3月25日）

項目	第55期～第60期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 （投信会社）  （販売会社） （受託会社）	20円 （ 9）  （10） （ 1）	0.322% （0.150）  （0.156） （0.016）	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数） ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価  交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用 （保管費用） （監査費用）	1 （ 0） （ 0）	0.010 （0.008） （0.002）	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	21	0.332	
作成期中の平均基準価額は、6,196円です。			

- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2015年9月26日～2016年3月25日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第55期～第60期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
南アフリカ・ランド債券オープン	マザーファンド	千口 31,852	千円 27,733	千口 468,994	千円 361,645

○利害関係人との取引状況等

（2015年9月26日～2016年3月25日）

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

作成期首残高（元本）	当作成期設定元本	当作成期解約元本	償還時残高（元本）	取引の理由
百万円 500	百万円 —	百万円 —	百万円 500	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2016年3月25日現在）

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第54期末	
		口 数	金 額
南アフリカ・ランド債券オープン	マザーファンド	千口 437,141	

○投資信託財産の構成

（2016年3月25日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 329,575	% 100.0
投資信託財産総額	329,575	100.0

○資産、負債、元本及び基準（償還）価額の状況

項 目	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末	償還時
	2015年10月26日現在	2015年11月25日現在	2015年12月25日現在	2016年1月25日現在	2016年2月25日現在	2016年3月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	425,343,711	420,782,794	386,902,695	342,756,541	340,147,972	329,575,534
コール・ローン等	3,958,726	4,016,236	4,748,352	4,605,064	3,323,915	329,575,534
南アフリカ・ランド債券オープン マザーファンド(評価額)	421,232,032	416,766,552	380,050,622	337,570,114	335,729,561	—
未収入金	152,948	—	2,103,715	581,356	1,094,496	—
未収利息	5	6	6	7	—	—
(B) 負債	2,827,222	2,766,622	5,696,968	4,186,738	3,384,044	1,015,154
未払収益分配金	2,431,378	2,457,306	2,545,050	2,467,502	2,453,464	—
未払解約金	162,906	87,292	2,940,132	1,524,048	739,986	845,601
未払信託報酬	231,407	220,563	210,395	193,906	189,345	168,441
その他未払費用	1,531	1,461	1,391	1,282	1,249	1,112
(C) 純資産総額(A-B)	422,516,489	418,016,172	381,205,727	338,569,803	336,763,928	328,560,380
元本	607,844,740	614,326,536	636,262,695	616,875,578	613,366,094	616,190,306
次期繰越損益金	△185,328,251	△196,310,364	△255,056,968	△278,305,775	△276,602,166	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△287,629,926
(D) 受益権総口数	607,844,740口	614,326,536口	636,262,695口	616,875,578口	613,366,094口	616,190,306口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,951円	6,804円	5,991円	5,488円	5,490円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	5,332円13銭

○損益の状況

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2015年9月26日～ 2015年10月26日	2015年10月27日～ 2015年11月25日	2015年11月26日～ 2015年12月25日	2015年12月26日～ 2016年1月25日	2016年1月26日～ 2016年2月25日	2016年2月26日～ 2016年3月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	74	83	107	105	31	2
受取利息	74	83	107	105	31	2
(B) 有価証券売買損益	15,506,545	△ 6,152,220	△ 47,016,521	△ 27,609,323	2,752,565	△ 9,409,298
売買益	15,625,011	94,718	892,555	964,880	2,914,113	125,292
売買損	△ 118,466	△ 6,246,938	△ 47,909,076	△ 28,574,203	△ 161,548	△ 9,534,590
(C) 信託報酬等	△ 232,938	△ 222,024	△ 211,786	△ 195,188	△ 190,594	△ 169,553
(D) 当期損益金(A+B+C)	15,273,681	△ 6,374,161	△ 47,228,200	△ 27,804,406	2,562,002	△ 9,578,849
(E) 前期繰越損益金	△127,757,441	△114,090,251	△119,859,111	△159,556,812	△187,976,435	△185,069,473
(F) 追加信託差損益金	△ 70,413,113	△ 73,388,646	△ 85,424,607	△ 88,477,055	△ 88,734,269	△ 92,981,604
(配当等相当額)	( 3,254,409)	( 3,432,723)	( 4,038,514)	( 4,099,346)	( 4,029,869)	( 4,043,567)
(売買損益相当額)	(△ 73,667,522)	(△ 76,821,369)	(△ 89,463,121)	(△ 92,576,401)	(△ 92,764,138)	(△ 97,025,171)
(G) 計(D+E+F)	△182,896,873	△193,853,058	△252,511,918	△275,838,273	△274,148,702	—
(H) 収益分配金	△ 2,431,378	△ 2,457,306	△ 2,545,050	△ 2,467,502	△ 2,453,464	—
次期繰越損益金(G+H)	△185,328,251	△196,310,364	△255,056,968	△278,305,775	△276,602,166	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△287,629,926
追加信託差損益金	△ 70,413,113	△ 73,388,646	△ 85,551,859	△ 88,600,430	△ 88,856,942	—
(配当等相当額)	( 3,266,673)	( 3,471,552)	( 4,026,305)	( 4,031,285)	( 3,911,739)	( —)
(売買損益相当額)	(△ 73,679,786)	(△ 76,860,198)	(△ 89,578,164)	(△ 92,631,715)	(△ 92,768,681)	( —)
分配準備積立金	7,354,457	7,307,455	6,936,080	6,284,160	6,035,974	—
繰越損益金	△122,269,595	△130,229,173	△176,441,189	△195,989,505	△193,781,198	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 606,992,172円  
 作成期中追加設定元本額 84,372,139円  
 作成期中一部解約元本額 75,174,005円  
 また、1口当たり純資産額は、償還時0.533213円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は287,629,926円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2015年9月26日～ 2015年10月26日	2015年10月27日～ 2015年11月25日	2015年11月26日～ 2015年12月25日	2015年12月26日～ 2016年1月25日	2016年1月26日～ 2016年2月25日
費用控除後の配当等収益額	2,753,468円	2,463,096円	2,228,489円	2,099,286円	2,139,877円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	3,266,673円	3,471,552円	4,153,557円	4,154,660円	4,034,412円
分配準備積立金額	7,032,367円	7,301,665円	7,125,389円	6,529,001円	6,226,888円
当ファンドの分配対象収益額	13,052,508円	13,236,313円	13,507,435円	12,782,947円	12,401,177円
1万円当たり収益分配対象額	214円	215円	212円	207円	202円
1万円当たり分配金額	40円	40円	40円	40円	40円
収益分配金金額	2,431,378円	2,457,306円	2,545,050円	2,467,502円	2,453,464円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年4月8日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2016年3月25日		資産総額	329,575,534円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,015,154円
				純資産総額	328,560,380円
受益権口数	500,000,000口	616,190,306口	116,190,306口	受益権口数	616,190,306口
元本額	500,000,000円	616,190,306円	116,190,306円	1万口当たり償還金	5,332円13銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	500,000,000円	480,216,722円	9,604円	0円	0.00%
第2期	500,000,000	461,662,342	9,233	55	0.55
第3期	500,026,381	460,011,552	9,200	55	0.55
第4期	500,238,029	455,038,011	9,096	55	0.55
第5期	500,026,694	426,959,282	8,539	55	0.55
第6期	500,026,867	373,429,424	7,468	55	0.55
第7期	500,275,717	388,711,196	7,770	55	0.55
第8期	500,275,833	361,934,232	7,235	45	0.45
第9期	500,866,017	383,304,808	7,653	45	0.45
第10期	504,290,052	395,338,426	7,840	45	0.45
第11期	518,081,911	445,087,922	8,591	45	0.45
第12期	518,220,804	443,771,388	8,563	45	0.45
第13期	528,329,115	445,394,671	8,430	45	0.45
第14期	520,482,761	401,369,065	7,711	45	0.45
第15期	525,276,037	409,476,886	7,795	45	0.45
第16期	532,361,507	405,880,237	7,624	45	0.45
第17期	527,649,922	411,140,794	7,792	45	0.45
第18期	543,317,220	427,101,461	7,861	45	0.45
第19期	555,080,619	419,262,262	7,553	45	0.45
第20期	552,935,133	425,203,187	7,690	45	0.45
第21期	544,139,792	446,274,332	8,201	45	0.45
第22期	547,718,044	451,504,236	8,243	45	0.45
第23期	561,715,745	490,468,434	8,732	45	0.45
第24期	566,832,705	473,650,975	8,356	45	0.45
第25期	547,652,924	494,807,478	9,035	45	0.45
第26期	547,255,239	475,829,346	8,695	45	0.45
第27期	563,506,409	432,171,332	7,669	45	0.45
第28期	573,772,341	470,398,536	8,198	45	0.45
第29期	568,174,465	429,579,870	7,561	45	0.45
第30期	571,807,556	456,638,862	7,986	45	0.45

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	577,179,948円	461,357,312円	7,993円	45円	0.45%
第32期	575,266,840	458,972,697	7,978	45	0.45
第33期	570,815,513	456,721,892	8,001	45	0.45
第34期	590,730,615	424,843,810	7,192	45	0.45
第35期	604,952,151	440,845,507	7,287	45	0.45
第36期	606,406,402	440,719,854	7,268	45	0.45
第37期	600,472,040	447,962,596	7,460	45	0.45
第38期	593,134,067	459,062,546	7,740	45	0.45
第39期	610,343,254	456,438,931	7,478	45	0.45
第40期	608,125,172	459,460,921	7,555	40	0.40
第41期	600,942,532	456,421,869	7,595	40	0.40
第42期	590,796,734	453,157,367	7,670	40	0.40
第43期	592,241,528	458,971,767	7,750	40	0.40
第44期	587,703,714	497,243,940	8,461	40	0.40
第45期	585,293,683	472,528,506	8,073	40	0.40
第46期	589,591,757	486,591,057	8,253	40	0.40
第47期	586,939,125	479,775,318	8,174	40	0.40
第48期	590,989,133	472,639,312	7,997	40	0.40
第49期	592,259,911	454,600,447	7,676	40	0.40
第50期	592,341,493	472,214,737	7,972	40	0.40
第51期	596,325,223	472,605,367	7,925	40	0.40
第52期	597,497,479	456,481,486	7,640	40	0.40
第53期	603,728,309	420,999,416	6,973	40	0.40
第54期	606,992,172	409,037,365	6,739	40	0.40
第55期	607,844,740	422,516,489	6,951	40	0.40
第56期	614,326,536	418,016,172	6,804	40	0.40
第57期	636,262,695	381,205,727	5,991	40	0.40
第58期	616,875,578	338,569,803	5,488	40	0.40
第59期	613,366,094	336,763,928	5,490	40	0.40

## ○分配金のお知らせ

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
1 万口当たり分配金(税込み)	40円	40円	40円	40円	40円

- ◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◆課税上の取り扱い
  - ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
  - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
  - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
  - ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

## ○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金(税込み)	5,332円13銭
-----------------	-----------

- ◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆課税上の取り扱い
  - ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
  - ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

### [ お 知 ら せ ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われず。））の税率が適用されます。

## 南アフリカ・ランド債券オープン マザーファンド

### 《繰上償還（第10期）》信託終了日2016年3月24日

〔計算期間：2015年9月26日～2016年3月24日〕

「南アフリカ・ランド債券オープン マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、  
3月24日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	南アフリカ・ランド建のソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。）および準ソブリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソブリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。</li> <li>・同一企業が発行する債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の15%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> </ul>

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
6期(2014年3月25日)	円 9,056	△	5.4%	94.1%	—	百万円 439
7期(2014年9月25日)	9,921		9.6	97.0	—	451
8期(2015年3月25日)	10,697		7.8	94.9	—	471
9期(2015年9月25日)	9,329	△	12.8	94.9	—	407
(償還時) 10期(2016年3月24日)	(償還価額) 7,647.35		△18.0	—	—	325

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
(期 首) 2015年9月25日	円 9,329	% —			% 94.9
9月末	9,242	△ 0.9			94.7
10月末	9,513	2.0			96.4
11月末	9,303	△ 0.3			95.2
12月末	8,454	△ 9.4			93.6
2016年1月末	8,085	△13.3			95.1
2月末	7,699	△17.5			91.3
(償還時) 2016年3月24日	(償還価額) 7,647.35	△18.0			—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

## 当期中の基準価額等の推移について

(第10期：2015/9/26～2016/3/24)

## 基準価額の動き

償還価額は期首に比べ18.0%の下落となりました。

## 基準価額の推移



## 基準価額の主な変動要因

上昇要因	・ 保有債券の利息収入を得られたことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	・ 債券利回りが上昇（価格は下落）したことが、基準価額の下落要因となりました。 ・ 南アフリカ・ランドが円に対して下落（円高）したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

(第10期：2015/9/26～2016/3/24)

## 利回りの推移



・グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を使用しています。

(出所：Bloomberg)

## ◎債券市況

- ・期の初めから2015年12月にかけては、格付会社が南アフリカの格付けを引下げたことや同国の財務相人事を巡る混乱などから、同国の金融資産は売り優勢の展開となったことなどから、利回りは上昇（価格は下落）しました。
- ・2016年1月から信託終了日にかけては、新財務相が発表されたことなどから利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 為替市況の推移



(出所：Bloomberg)

## ◎為替市況

- ・期の初めから2016年1月にかけては、格付会社による南アフリカの格下げや世界的なリスク回避姿勢の高まりなどを受けて南アフリカ・ランドは対円で下落（円高）しました。
- ・その後、信託終了日にかけては、リスクに対する投資家心理の回復などを背景に南アフリカ・ランドは円に対して上昇（円安）しました。

### 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・償還価額は期首に比べ18.0%の下落となりました。
- ・南アフリカ・ランド建のソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。以下同じ。）、準ソブリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。以下同じ。）を主要投資対象として、これらの債券を高位に組み入れ、残存期間の異なる債券に分散して投資を行うことで、特定年限の債券の金利水準や価格変動の影響を軽減させることを目指して運用を行いました。
- ・各残存期間ごとの投資金額が同額程度となるような運用を目指しましたが、債券の発行状況等により同額程度となりませんでした。
- ・保有債券の利息収入を得られたものの、債券価格が下落したこと、南アフリカ・ランドが対円で下落（円高）したことなどがマイナスとなり、基準価額は下落しました。

### 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

### 償還価額

償還価額は、7,647円35銭となりました。

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年9月26日～2016年3月24日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (保管費用)	円 2 (2)	% 0.020 (0.020)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	2	0.020	
期中の平均基準価額は、8,716円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年9月26日～2016年3月24日)

## 公社債

			買付額	売付額
外国	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド 1,121	千南アフリカランド 35,137
		特殊債券	—	9,426

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年9月26日～2016年3月24日)

## 利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2016年3月24日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2016年3月24日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 325,448	% 100.0
投資信託財産総額	325,448	100.0

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2016年3月24日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	325,448,412
コール・ローン等	325,448,412
(B) 純資産総額(A)	325,448,412
元本	425,570,403
償還差損金	△100,121,991
(C) 受益権総口数	425,570,403口
1万口当たり償還価額(B/C)	7.647円35銭

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 437,141,222円  
 期中追加設定元本額 31,852,909円  
 期中一部解約元本額 43,423,728円  
 また、1口当たり純資産額は、償還時0.764735円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は100,121,991円です。

- ③償還時における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）  
 国際 南アフリカ・ランド債券オープン（毎月決算型） 425,570,403円

## ○損益の状況 (2015年9月26日～2016年3月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,820,312
受取利息	11,820,312
(B) 有価証券売買損益	△ 85,646,470
売買損	△ 85,646,470
(C) 保管費用等	△ 75,344
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 73,901,502
(E) 前期繰越損益金	△ 29,328,073
(F) 追加信託差損益金	△ 4,119,247
(G) 解約差損益金	7,226,831
償還差損金(D+E+F+G)	△100,121,991

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 【お 知 ら せ】

当ファンドは、投資信託約款に規定する「この信託の受益証券と投資対象とすることを信託約款において定めるすべての証券投資信託がその信託を終了させることとなる場合」に該当するものとして、投資信託契約を解約し、2016年3月24日に信託を終了しました。